



平成 20 年 5 月 16 日

平成 2 0 年 3 月期 決算概況

連絡先：株式会社ライフ 広報部
(0 3) 4 5 0 3 - 5 1 2 0

経 営 情 報

(自 平成19年 4月 1日)
(至 平成20年 3月 31日)

1. 会社の現況

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、年度前半は企業収益が堅調に推移し輸入、設備投資が増加するなど、全体としては緩やかながら回復してまいりました。一方、年度半ば以降は建築基準法改正の影響などにより、住宅投資が減少するとともに、米国のサブプライムローン問題の表面化を端緒に株価が下落し円高が進行するなど、景気の先行きに警戒感が広がっております。

クレジットカード業界におきましては、小額取引決済など新たな決済領域が開拓されるとともに、公共料金のカード決済が拡大するなど、クレジットカードショッピングの取扱いは引き続き高い伸びを示しております。一方、スクールメリットの獲得や得意分野への特化を目的とした、メガバンク主導による業界再編の動きが加速するとともに、平成19年12月の貸金業法の本体施行、貸倒関連費用の増加など、当社を取り巻く競争環境、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような状況のもとで、当社は「コンプライアンス経営の強化」「営業収益の構造改革」「リスク管理強化」「コスト構造改革」を柱とした事業構造改革に全社を挙げて取り組んでまいりました。営業拠点につきましては、前事業年度末に実施した店舗再編の結果、営業支店11店舗、ライフキャッシュプラザ114店舗、ライフカード店13店舗と営業支店を中心に大幅に拠点数を削減したなか、新しい体制での営業スタイルの確立に努めております。

クレジットカード事業におきましては、靴・履物販売大手ヒラキ株式会社と提携したポイント機能付カード「ヒラキライフカード」、東京大学医学部附属病院と提携し、診療費を病院会計窓口で支払わずにすむ機能を付加した「ゆーとむカード」、大型温浴施設（スーパー銭湯）「極楽湯」を展開する株式会社極楽湯と提携した「極楽湯ライフマスターカード」などの新規提携カードの募集を開始しております。また、グループ会社であります賃貸あんしん保証株式会社と提携し、家賃の支払いにご利用いただくことで安定した稼働が見込まれる提携カードの獲得拡大にも注力しております。さらに、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモと電子マネー「iD（アイディ）」を共同推進することで合意し、「ライフカードiD登録推進キャンペーン」を行うなど、お客様の利便性向上に努めております。

顧客サービス面につきましては、ポイント制度「LIFEサンクスプレゼント」の改定を行い、ポイント有効期間を最大5年間に延長したほか、カードオーソリゼーションシステムにおいて、クレジットカード業界初の自社での遠隔地二重化体制を実現し、災害発生時にも安定したサービスを提供できる体制を構築しております。

スポーツ振興を通じた社会貢献活動につきましては、社団法人日本女子プロゴルフ協会（LPGA）公認競技大会として「第3回ライフカードレディスゴルフトーナメント2007」を主催するなど、引き続き積極的に取り組んでおります。

これらの結果、当事業年度の業績につきましては、営業収益は個品あっせん収益や融資収益の減少などにより1,188億60百万円（前期比6.7%減）と減収になりましたが、経常利益は51億83百万円（前期実績189億57百万円）、当期純利益は34億27百万円（前期実績433億13百万円）と黒字転換いたしました。

主な部門別の状況は以下の通りであります。

(総合あっせん部門)

クレジットカード事業につきましては、後払い電子マネー「iD（アイディ）」の決済サービスを平成20年1月より開始したほか、各種公共料金をはじめとした多様なクレジットカード加盟店の開拓を進め、カード会員の利便性の向上に努めてまいりました。また、社会保険庁と契約し、平成20年3月分より国民年金保険料をクレジットカードでお支払いいただけるようになっております。さらに、提携カードの分野におきましても、多様な業種・団体との新規カード提携に積極的に取り組んでおります。

この結果、クレジットカード会員数は75万人増加し1,481万人（前期比5.4%増）となり、当事業年度の取扱高は6,755億18百万円（前期比18.9%増）となりました。

(個品あっせん部門)

個品あっせん事業につきましては、健全な個品割賦サービスの提供に向け、厳格な加盟店審査基準のもとで事業を展開しております。

この結果、当事業年度の取扱高は120億65百万円（前期比66.7%減）となりました。

(信用保証部門)

保証事業につきましては、マネージローン(新型債務統合型ローン)を主力商品に提携先の拡充と保証残高の積み上げを図ってまいりました。また、提携金融機関数は、新たに山形信用金庫など5件の新規提携の結果、131金融機関となっております。しかしながら、収益性の低い商品についての取扱いを縮小した結果、当事業年度の取扱高は204億27百万円(前期比16.2%減)となりました。

(融資部門)

融資事業につきましては、平成19年12月の貸金業法の本体施行に先立ち、融資専用カード「プレイカード」については平成19年10月より、クレジットカードについては12月より、それぞれ新規ご利用分に関して融資利率の引下げを実施するとともに与信基準の見直しを行い、優良顧客の獲得に努めてまいりました。また、平成19年12月にアイフル株式会社の子会社である株式会社ワイドほか3社より、融資収益の拡大を目的に、約4万顧客の営業貸付金債権を譲り受けいたしました。この結果、当事業年度の取扱高は2,929億67百万円(前期比8.4%減)となりました。

これらの結果、当事業年度末における割賦売掛金、営業貸付金及び信用保証割賦売掛金の合計残高は、6,530億45百万円(前期比9.0%減、債権流動化によりオフバランスとなった営業債権1,089億71百万円を含む)となっております。

2. 比較貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成19年3月31日現在)		当事業年度 (平成20年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
流 動 資 産	605,644	96.6	563,821	96.6
現 金 及 び 預 金	46,019		42,595	
割 賦 売 掛 金	183,794		157,372	
営 業 貸 付 金	323,686		313,215	
信用保証割賦売掛金	83,013		73,486	
繰 延 税 金 資 産	2,088		2,790	
そ の 他	18,150		21,795	
貸 倒 引 当 金	51,107		47,435	
固 定 資 産	21,021	3.4	19,971	3.4
有 形 固 定 資 産	6,901		6,786	
無 形 固 定 資 産	9,291		9,332	
投 資 そ の 他 の 資 産	4,828		3,852	
資 産 合 計	626,666	100.0	583,793	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成19年3月31日現在)		当事業年度 (平成20年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
流 動 負 債	297,162	47.4	291,821	50.0
支 払 手 形	5,990		1,725	
買 掛 金	18,600		23,113	
信 用 保 証 買 掛 金	83,013		73,486	
短 期 借 入 金	74,970		68,930	
1年以内返済予定の長期借入金	64,991		68,321	
1年以内償還予定の社債	-		10,000	
コマーシャルペーパー	-		5,000	
未 払 金	5,089		3,701	
未 払 法 人 税 等	5,071		1,401	
預 り 金	23,637		29,489	
割 賦 利 益 繰 延	8,453		4,203	
賞 与 引 当 金	1,058		1,120	
ポ イ ン ト 引 当 金	448		664	
事 業 構 造 改 革 引 当 金	4,887		-	
そ の 他	951		664	
固 定 負 債	241,512	38.5	200,673	34.4
社 債	10,000		-	
長 期 借 入 金	202,911		170,765	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	68		66	
利 息 返 還 損 失 引 当 金	26,500		28,100	
そ の 他	2,032		1,741	
負 債 合 計	538,674	85.9	492,494	84.4

(単位：百万円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成19年3月31日現在)		当事業年度 (平成20年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(純資産の部)				
株 主 資 本	87,846	14.1	91,273	15.6
資 本 金	70,000		70,000	
資 本 剰 余 金	262		262	
資 本 準 備 金	262		262	
利 益 剰 余 金	17,583		21,011	
その他利益剰余金	17,583		21,011	
別 途 積 立 金	60,800		17,583	
繰越利益剰余金	43,216		3,427	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	145	0.0	24	0.0
その他有価証券評価差額金	145		24	
純 資 産 合 計	87,992	14.1	91,298	15.6
負 債 純 資 産 合 計	626,666	100.0	583,793	100.0

3. 比較損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	第 48 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		第 49 期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
営業収益				
総合あっせん収益	12,754	10.0	14,948	12.6
個品あっせん収益	12,965	10.2	6,832	5.7
信用保証収益	4,134	3.2	3,809	3.2
融資収益	90,187	70.8	85,364	71.8
その他の収益	7,319	5.7	6,986	5.9
金融収益	64	0.1	918	0.8
営業収益合計	127,425	100.0	118,860	100.0
営業費用				
販売費及び一般管理費	139,358	109.4	106,453	89.6
金融費用	7,147	5.6	7,301	6.1
営業費用合計	146,505	115.0	113,754	95.7
営業利益又は営業損失()	19,079	15.0	5,106	4.3
営業外収益	135	0.1	101	0.1
営業外費用	13	0.0	24	0.0
経常利益又は経常損失()	18,957	14.9	5,183	4.4
特別利益	649	0.5	62	0.0
特別損失	9,613	7.5	619	0.5
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失()	27,921	21.9	4,627	3.9
法人税, 住民税及び事業税	4,918	3.9	1,072	0.9
過年度法人税等	-	-	829	0.7
法人税等調整額	10,473	8.2	702	0.6
当期純利益又は 当期純損失()	43,313	34.0	3,427	2.9

4. 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	その他利益剰余金					
			別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成 19 年 3 月 31 日残高	70,000	262	60,800	43,216	87,846	145	145	87,992
当事業年度中の変動額								
別途積立金の取崩			43,216	43,216	-			-
当期純利益				3,427	3,427			3,427
株主資本以外の項目の当事業年 度中の変動額(純額)						121	121	121
当事業年度中の変動額合計			43,216	46,643	3,427	121	121	3,306
平成 20 年 3 月 31 日残高	70,000	262	17,583	3,427	91,273	24	24	91,298

5 . 部門別取扱高

(単位 : 百万円)

期 別 部 門	前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日) (至 平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日) (至 平成 20 年 3 月 31 日)
総 合 あ つ せ ん	5 6 8 , 0 2 6 (5 6 5 , 3 4 0)	6 7 5 , 5 1 8 (6 7 2 , 8 8 8)
個 品 あ つ せ ん	3 6 , 2 6 8 (3 2 , 5 2 8)	1 2 , 0 6 5 (1 1 , 3 4 1)
信 用 保 証	2 4 , 3 9 0 (2 4 , 3 9 0)	2 0 , 4 2 7 (2 0 , 4 2 7)
融 資	3 1 9 , 8 7 1 (3 1 9 , 8 7 1)	2 9 2 , 9 6 7 (2 9 2 , 9 6 7)
計	9 4 8 , 5 5 7	1 , 0 0 0 , 9 7 8

(注) 1 . () 内は元本取扱高であります。

2 . 取扱高には消費税等が含まれております。

【ご参考】

(単位：百万円)

分類	営業資産残高(*1)	B/S上の資産	差額(*2)
総合あっせん	127,677	100,901	26,776
個品あっせん	62,807	47,588	15,219
信用保証	73,486	73,486	-
融資(カードキャッシング)	221,691	177,677	44,013
融資(フレイカード)	156,697	133,735	22,962
その他	10,683	10,683	-
計	653,045	544,074	108,971

*1 債権流動化により、会計上はバランスシートから除外されている営業債権を含めた数値であります。

*2 債権流動化により、バランスシートから除外されている営業債権の金額

クレジットカード事業		2007/03期	2008/03期
有効カード会員数	フレイカード	1,961 千人	2,071 千人
	提携カード	12,103 千人	12,748 千人
	計	14,065 千人	14,819 千人
カード取扱高	ショッピング	568,026 百万円	675,518 百万円
	キャッシング	244,218 百万円	217,422 百万円
	計	812,244 百万円	892,840 百万円
ローンカード(フレイカード)会員数		293 千人	274 千人
ローンカード(フレイカード)残高(*1)		164,880 百万円	156,697 百万円
営業ネットワーク			
支店数		56 店	11 店
ライブキャッシュポイント	有人	41 店	41 店
	無人	74 店	73 店
	計	115 店	114 店
カードブランド店		12 店	13 店
ATM設置台数		150 台	148 台
従業員数		1,886 人	1,506 人
加盟店数(企業単位)		101,575 企業	104,884 企業

以上